

心のひろば

手作りのお弁当をお供に 春の花と鳥のさえずり楽しむ



▲後日、満開の桜の下で



▲お弁当作り

グループホームひだまりの家では、3月31日にお花見をしました。今年はお花見弁当も手作り。ひだまりの家では「キッチンひだまり」と称して、毎月1回、入居者さん達と一緒に得意な事を活かして昼食を作っています。この日も朝から、皆さんご希望のお赤飯と8種類のおかずを作り、思い

お花見を予定していたひだまりの里病院玄関の大きな桜の木は満開にほど遠かったため、急遽、病院の中庭で花桃やチューリップ、その他色々な春の花を楽しみお花見となりました。お弁当は「美味しいよ。いい

お味♪」と大好評で皆さん完食。ノンアルコールビールやワインも頂き、大満足な様子でした。また斜面に生えているいたどりを見つけ「しゃじつぽ懐かしい」とかぶりつく方や、鳥達のさえずりを身近に聴いて「ええなあ」としみじみ言われる方、中庭の花をじっくり観察して歩く方、うとうと気持ち良くお昼寝を始める方。ホーム長の大正琴に合わせ、歌ったり、美味しいおやつや桜水羊羹を頂いたり、のんびり楽しい春の一日となりました。

(グループホーム
ひだまりの家
坂本典子)

第482号 二〇二四年五月一日
発行 〒703-8520 岡山市中区浜四七二
林友の会
電話 〇八六二二七二八八一(代)
電話 〇八六二二七一一九五七(調)
発行責任者 石田 正也
紙代一部50円(郵送料15円)



▲花いっぱいの中庭で歌会



▲特製お花見弁当

林友の会2024年度定期総会
日時：5月11日(土) 13時～16時半
場所：林病院ひまわりホール
記念行事：13時10分～
「トイピアノ演奏とお話」 畑奉枝さん
定期総会：14時50分～
・総会議案は3～4面に掲載しています

家族交流会 あじさいの会
心の病気をもつ方のご家族であれば、どなたでも参加していただけます。初めての方もお気軽にご参加ください。
日時：5月9日(木) 14時半～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円 (お茶菓子代)

当事者交流会 ゆとりの会
病気、人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。
日時：5月15日(水) 15時～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円 (お茶菓子代)

カフェこおり銀座
参加者が「ほっとできる」ことを大切にしたいカフェです。事前にご連絡いただければ詳しい場所をお知らせします。
日時：5月27日(月) 14時～
場所：岡山市南区郡
参加費：100円 (コーヒー代)

こだま

▼日本政府は、イスラエル製の攻撃用ドローンの購入を検討しています。現在進行形で、パレスチナの民間人を虐殺している国の武器です。被災地の産品なら「買って応援」もありですが、イスラエルの軍需産業を「買って応援」などありえませんが、武器の輸入だけでなく、岸田政権は次期支援戦闘機の輸出解禁を閣議決定しました。公明党も容認しています。飾っておくために日本の戦闘機を買う国はないでしょう。メイド・イン・ジャパンの武器がどこで誰を殺すか分かりません。▼製薬会社が献金という政治力で「機能的表示食品」の販売を可能にしました。同じように軍需産業が武器を売りやすい国にしかねません。死の商人を儲けさせるのも、自らが儲けるのも日本国憲法の理念を踏みにじるものです。▼イスラエルがイランの施設を攻撃し、イランもイスラエルを攻撃しました。イスラエルは強力な軍隊を持ち、核兵器を保有すると見做されていますが、攻撃されました。さらにイスラエルは「報復」を辞さない姿勢です。まさに報復の連鎖になりかねません。▼軍事には軍事、で軍備を増強するのではなく、戦争にならない関係づくりが永続的な安全保障です。日本こそ、その先頭に立つべきです。

(J・H)

ゲームやクイズで交流 顔見て話し笑い合う



▲会場の雰囲気にとりまじりながらの琴

4月13日、後楽園内の鶴鳴館本館で春の交流会を開催しました。感染対策のため長らく会員さん同士の交流企画となりました。



▲一喜一憂したビンゴゲーム

久しぶりの交流会はあつたが、顔を合せて話して

い合える楽しいひと時となりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。(事務局 頭師裕貴)

幻想的な音色とメロディー 心癒されるトイピアノ

定期総会記念行事

2024年度定期総会の記念行事として、5月11日に開催する2024年度定期総会の記念行事



▲パートナーのトイピアノと音旅舎と

事として、ピアノ奏者の畑奉枝さんをお迎えしてトイピアノ(おもちゃのピアノ)の演奏とお話をしてい

ただきます。畑さんはワンボックスカー「音旅舎」にいくつものトイピアノを載せ、全国各地で演奏活動を

されています。また、トイピアノを通じて絆が深まったご家族とのことを書かれた著書「いつかの涙を光にかえて 統合失調症の兄とトイピアノ」も出版されています。当日は、トイピアノの素敵な音色を皆さんにお聴きいただきたく思っています。楽しみにしています。皆さんの参加をお待ちしています。



▲尺八の演奏

最初に、林病院職員による琴の演奏があり、鶴鳴館本館の大広間で聴く琴の音は趣がありました。そして

心身障害者医療費公費負担制度実現に向けて連載でお届けしています。今回は、NPO岡山けんかんの理事長として長らくこの運動に取り組んでこられた鶴川克己さんに執筆いただきました。

安心できる暮らし願う 1日でも早い実施待つ 心身障害者医療費公費負担制度

岡山県知事、県議会、市長会、町村会、市町村議会に対して心身障害者医療費公費負担制度に精神障がい者を加える要望活動をNPO岡山けんかんと岡山けんせいれんが中心となつて取り組み、現在、岡山市をはじめ10を超える市町が単独での実施や、その準備に入っていると聞き及んでお

自治体により様々です。助成の基準に精神保健福祉手帳の等級を使っている自治体は多いですが、収入面では精神の1級から3級の差は少なく、基準とするのは不適当と考えられます。

2. 「精神保健福祉手帳」は申請により、障害の程度を各県が認定の上で発行しますが、等級の割合の差が大きさが問題になっていま

今、「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム(備前・和気町 精神障害者家族会 相談役 鶴川克己)もみじの会



つばさ薬局

笑顔をお大切にする薬局です

どこの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】
月水木金 9:00~17:30
火曜 9:00~17:00
土曜 9:00~13:00
日・祝日 休み

【電話】
086-272-2710

【処方箋受付FAX】
086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜621-1

つばさ薬局 検索

心のひろば

2024年度定期総会議案

2023年度活動のまとめ

はじめに

新型コロナウイルスインフルエンザの感染が続くなか、感染対策をおこなった上でゆとりの会(当事者会)、あじさいの会(家族会)、こおり銀座カフェを開催してきました。長らく開催ができなかった会員の交流の場となる行事として、春に後楽園内での交流会を開催しました。また、共同組織拡大強化月間中のヘルスチャレンジは多くの会員が参加する企画となりました。

1. 心の健康を守り会員の交流を深める活動

機関紙「心のひろば」発行 毎月発行している機関紙「心のひろば」は、会員と林友の会や林財団をつなぐ大きな役割を果たしています。幹事や林財団職員も執筆をおこない、紙面づくりに参加してきました。また、掲載した記事への感想も多数寄せられ、会員同士の紙面での交流もみられました。

相談活動の充実

電話やメール、来所による相談、会員から寄せられる悩み・不安などを、林財団事業所をはじめとする関係機関につなげることも含め、相談しやすい環境づくりをめざしてきました。また、直接的な解決とはならなくても、話を伺うことで安心される相談者もおられました。

当事者・家族会活動

ゆとりの会、あじさいの会を毎月1回開催してきました。当事者、家族であれ

歓迎の声が寄せられました。地域に向けた活動 11月に4年半ぶりとなる映画「夜明け前」の上映をおこないました。

2. 林財団事業所の充実・発展のために協力・共同する活動

利用者の声を事業所運営に反映 林病院の患者中心の病院づくり委員会に、幹事が外部委員として参加しました。病院の感染対策のため外部委員が院内ラウンドに参加できない期間が続きましたが、8月からはラウンドへの参加も再開しました。外部委員からは、投書箱に寄せられた意見や気付いたことなどを委員会で伝え、改善にむけた提案などをおこないました。

事業所と共同した活動 各事業所の共同組織委員会で、活動やとりくみについて話し合いました。共同組織拡大強化月間には、毎月のとりのくみの進捗を共有し、入会の呼びかけなどを共におこないました。

林財団との定期協議会 林財団との定期協議会を年間2回開催の予定にしていきましたが、今年度は開催できませんでした。

3. 憲法・平和、社会保障 充実で安心して住み続けられるまちづくりの活動

林財団・林精研労組と共に集団的自衛権の行使に反対する中区の会のアピール行動や「国民平和大行進」の参加をよびかけました。国連軍縮週間に連帯して取り組まれた「おりづるパレード」や宣伝行動に参加し、戦争反対の声をあげました。

平和のとりのくみ

生活保護引き下げ違憲訴訟(いのちのとりで裁判)や、年金引き下げ違憲訴訟(年金裁判)支援として、裁判の傍聴や報告集会等への参加、署名などに取り組み、心のひろば紙面で裁判についての紹介もおこなってきました。裁判が長期化するなか、1日も早い権利の回復を願う原告の願いは切実です。

たり、けんせいれん(岡山県精神障がい者団体連合会)・けんかれん(岡山県精神障害者家族会)が中心となって進めてきた「重度心身障害者医療費公費負担制度に精神障害者を加える」運動の前進と制度の実現をめざし、賛同する団体・個人と共に6月に「精神障害者の医療費助成を実現する会」を結成しました。県に制度の実現を求める要請署名を作成し、様々な団体・個人に協力を呼びかけました。また、県社保協の自治体キャラバンへの参加や、街頭宣伝行動もおこないました。街頭宣伝は3回の行動にのべ64人が参加し、250筆の署名を集約しました。集約した署名8566筆は、11月と2月に県の担当課に提出し、懇談もおこないました。県は、2025年4月からの制度実施を表明し、多くの当事者・家族からは歓迎の声があがりました。同じく2025年4月から、JRグループと大手私鉄16社が精神障害者の運賃割引制度を導入することが発表されました。乗車距離100km以下については同伴条件がありますが、長年、署名等のとりくみを重ねてきた運動の前進といえます。

や地域の支援者などが講師となり、認知症に関わるミニ講座を開催しました。また、民医連や事業所、林友の会の活動紹介などもおこない、共同組織拡大強化月間には入会やヘルスチャレンジの参加にもつながりかけた。参加者同士が声をかけて誘い合うなど、ほっとできる居場所として定着してきました。

4. 組織の拡大と強化をめざす活動

会員拡大 年間を通じての入会者は52人、退会は89人で、年度当初に3477人だった会員数は3月末時点で3440人となっています。死亡や高齢、退院、職員の退職などの理由による自然退会があり、それを上回る拡大ができませんでした。

職員の間わりの強化

林財団職員の関わりを強めることをめざして、各事業所共同組織委員会を中心に、「精神障害者の医療費助成を求める要請署名」の街頭宣伝や県との懇談などへの参加を進めてきました。また、財団職員の制度教育での学習や活動に参加して当事者ご家族の声を聴くなかで、友の会活動への理解を深める機会になりました。

地域生活を支える精神科医療・福祉の充実

林財団・林精研労組と共に、「精神保健医療福祉の改善を求める国会請願署名」に取り組み、2024年4月時点で588筆の集約となっています。街頭での宣伝行動はできませんでしたが、心のひろばでよびかけた署名には多くの会員からの協力が励ましがありました。

障害福祉分野の活動

岡山県では、重度の身体・知的障害者には医療費の助成制度がありますが、精神障害者は制度の対象外となっています。長年にわ

認知症分野の活動

岡山ひだまりの里病院や地域の方と共に開催している「こおり銀座カフェ」を、毎月1回開催してきました。カフェでは、多職種の職員

共同組織拡大強化月間

10月〜12月の拡大強化月間に、①運動を大きく広げ、②当事者・家族を孤立させない、③林財団と事業所のサポーターを増やすことを目標としてとりくみを進めました。目標と到達は以下の通りです。
・会員拡大10人目標で、8人の到達
・協同基金協力50人目標で、74人の到達

また、林財団各事業所では、共同組織委員会で独自の目標を掲げて拡大に取り組まれました。各事業所の到達は以下の通りです。
・林病院・会員30人目標で、

10人の到達
・ひだまりの里病院・会員25人目標で、14人の到達

組織の強化

幹事会や常任幹事会の間から、重度心身障害者医療費公費負担制度の現状や障害者権利条約など、その時々々の運動や情勢についての進捗状況を共有してきました。また、2023年11月27日〜12月2日にニューヨークで開催された「核兵器禁止条約第2回締約国会議」に岡山県の代表として参加した幹事から、ニューヨークでの行動の報告もしていただきました。

2024年度活動方針(案)

はじめに

林友の会は、民医連加盟事業所の共同組織として林財団のあらゆる活動のパートナーとなり、安心して住み続けられるまちづくりに向けたとりくみや活動を、職員や地域の人々と共に進めます。心の健康問題について、会員や地域のニーズを把握し、それに応える活動や運動に取り組みます。また、市民組織として幅広い会員の要望を具体化し運動へと発展させるために、組織の拡大と活動の強化をめざします。

1. 心の健康を守る・会員の交流を深める活動

機関紙「心のひろば」発行
機関紙「心のひろば」の紙面の充実をめざします。幹事や林財団職員など、紙面づくりの協力者を増やします。林友の会や林財団の活動を掲載し、会員と林友の会や林財団をつなぐ役割を果たします。

相談活動の充実

電話や来所により受けた相談を、林財団事業所をはじめとする関係機関につなぐことを含め、会員が相談しやすい環境づくりや相談機能の充実をめざします。また、ゆとりの会、あじさいの会など、お互いが相談し合える場を広く知らせ、同じ立場の参加者同士の関係づくりを進めます。

当事者・家族会活動

ゆとりの会、あじさいの会を毎月開催し、交流の場として会の充実をめざします。かかられている医療機関やお住いの地域にかかわらず参加いただける会として、広くお知らせしていきます。

開講座を開催します。市民公開講座は事業所の医療活動を知らせる機会としても位置付けます。

2. 林財団事業所の充実・発展のための協力・共同

利用者への声を事業所運営に反映
林病院では、患者中心の病院づくり委員会のメンバーとして、院内ラウンドや委員会への参加を通じて当事者・家族の声を反映した事業所運営や、問題解決の一端を担う役割を果たします。

事業所と共同した活動

各事業所の共同組織委員会と協力して、活動についての協議と職員の参加を広げます。共同組織拡大強化月間のとりくみをはじめ、市民公開講座やお知り銀座カフェなど、地域住民の参加をめざしたとりくみを共同して進めます。9月に岡山で開催される「全日本民医連第16回共同組織活動交流集会」の成功に向けて、参加のよびかけや参加者の組織に取り組みます。コロナ禍以降初めての対面開催となることから、多くの会員に参加していただけるよう心のひろば等でお知らせしていきます。

幅広い会員の参加をめざした活動

感染対策に留意して交流企画を開催し、会員同士や会員と職員の交流やつながりを深めることをめざします。また、健康づくりにつながるとりくみとしてヘルスチャレンジを企画し、幅広い会員の参加をよびかけます。

地域に向けた活動

地域で活動している団体とも連携しながら、地域住民や幅広い会員に向けて映画上映会などの開催を検討します。財団各事業所と協力し、地域に向けて市民公開講座を開催します。市民公開講座は事業所の医療活動を知らせる機会としても位置付けます。

要望等を事業所運営に反映させることを求める働きかけや、共同したとりくみについての話し合いなどをおこないます。

3. 憲法・平和、社会保障充実で安心して住み続けられるまちづくりの活動

平和のとりくみ
林財団・林精研労組と共に、戦争する国づくりに反対し、核兵器廃絶にむけた運動に取り組み、集団的自衛権の行使に反対する中區の会のアピール行動や原水爆禁止国民平和大行進、原水爆禁止世界大会などのとりくみを多くの会員に知らせます。

社会保障の充実

生活保護引き下げ違憲訴訟(いのちのとりで裁判)や年金引き下げ違憲訴訟(年金裁判)などの闘いを支える運動に取り組み、心のひろば紙面などで広く会員に知らせます。また、県・市社会保障推進協議会や生活と健康を守る会などと連携して、その活動に参加します。

地域生活を支える精神科医療・福祉の充実

だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざして、他団体と連携した運動をおこないます。財団・労組と共に、「精神保健医療福祉の改善を求める国会請願署名」にとりくみ、広く市民に精神医療の現状を知らせ

て運動の前進をめざします。併せて、精神科医療の歴史を知って今後の精神科医療を考える機会として、映画「夜明け前」の上映会を開催します。

障害福祉分野の活動

2025年4月から精神障害者が県の重度心身障害者医療費公費負担制度の対象となることから、それに向けた県の動向や各自治体での導入の状況などを把握し、多くの人々に知らせると共に、県下のすべての自治体での制度実施に向けた働きかけをおこないます。また、制度の充実をめざし、共同組織の県との懇談会等に参加します。同じく2024年4月から導入されるJRと大手私鉄の交通運賃割引制度の概要や動向について心のひろば等でお知らせしていきます。2024年秋におこなわれる岡山県知事選挙に向けて、各予定候補者への公開質問状を提出してその政策を明らかにすることに取り組みます。

4. 組織の拡大と強化をめざす活動

会員拡大

年間を通じて会員の拡大に取り組み、死亡や高齢、退院、職員の退職などの理由による自然退会を上回る拡大をめざします。活動への参加や相談などでの関わりをきっかけに、林友の会の活動を知らせ、拡大に取り組みます。

共同組織拡大強化月間

10月～12月を共同組織拡大強化月間と位置づけ、林財団各事業所の共同組織委員会と協力して積極的によびかけをおこない、会員拡大、協同基金協力、いつでも元気の購読者増などに取り組みます。

組織の強化

幹事会・常任幹事会のみならず、その時々々の情勢や課題についての学習を進めます。また、職員に向けても活動の参加を通じて共同組織への理解を深める働きかけをおこないます。

認知症分野の活動

認知症当事者や家族の生活を支えるとりくみや、認知症をめぐる様々な課題に、関連する団体や地域と連携した運動を進めます。だれもが安心して過ごせる居場所として、月に1回の「こおり銀座カフェ」を継続して開催します。また、コミュニティスペース「阿津ひだまりの里」での市民公開講座の開催をめざします。

お知らせ

2024年度

定期総会の開催について

日時：5月11日(土)

13時～16時半

場所：林病院

ひまわりホール

2024年度定期総会の開催にあたり、総会議案についてのご意見をお寄せいただけますようよろしくお願いいたします。

記念行事

「トイピアノ演奏とお話」

畑奉枝さん

時間：13時10分～

どなたでもご参加いただけます。

友の会行事

定期開催日について

・ゆとりの会(当事者会)

日時：毎月第3水曜日

15時～16時半

場所：林友の会事務所

・あじさいの会(家族会)

日時：毎月第2木曜日

14時半～16時半

場所：林友の会事務所

・こおり銀座カフェ

日時：毎月第4月曜日

14時～16時

場所：岡山市南区郡

※岡山ひだまりの里病院からの送迎があります

桜の花眺め笑顔に 後楽園に外出し

林病院



▲桜が満開の木も

4月2日、南2病棟の患者様21名、スタッフ9名で後楽園にお花見に出かけました。今回は入院生活が長い患者様、何年も病院の外に出ていない患者様、様々な理由でおひとりでは外出が困難な患者様を中心に行っていたいただきました。皆さんお花見を楽しみに待っていてくださいました。後楽園に向かう車の中から綺麗に咲いている桜を眺

めて「綺麗ね」「楽しみね」と患者様同士の会話も弾み、久しぶりの外出に不安そうにされていた方も笑顔がみられました。この日の後楽園は、桜が綺麗に咲いている所とまだ開花していない所がありました。患者様は少し離れた所から桜を眺めてお菓子とジュースを召し上がり笑顔に。御座の上で横になってくつろぐ方もおられました。

後楽園はお花見に来た人と車で行くだけで、何年も病院で過ごされている方はいつもと違う環境に不安になることもありました。車



▲思い思いにくつろぐ参加者の皆さん

椅子の患者様は車の乗り降りが大変そうでしたが、一生懸命歩かれる姿に感動しました。皆さん大満足で「ありがとうね」「綺麗だったわ」「良かったよ」と嬉しそうに言葉をかけてくださいました。良い気分転換になったのではないかと思います。

(林病院 南2病棟 介護福祉士 難波由希恵)

仲間と共に学び交流 法人新入職員研修

林財団

名と昨年度の中途入職者を対象とした研修で27名が参加しました。

4月1～3日の3日間、法人の新入職員研修を行いました。4月1日入職の11

名と昨年度の中途入職者を対象とした研修で27名が参加しました。「財団の歴史、事業所紹介」感

染対策「メンタルヘルス」精神医療」など盛りだくさんのプログラムでしたが、手洗いなどの実習、動画の視聴、グループワークなどをとり入れ、一方的な講義にならないよう講師のみなさんが工夫されていて充実した内容で



▲研修に参加した新入職員

した。新入職員のみならず同期の仲間と積極的に交流していました。池橋陽子

1000人を超える来場 朝市で地域に賑わい

岡山ひだまりの里病院



▲握力チェックとVR体験のブース

3月24日、岡山市南区阿津の阿津ひだまりの里広場にて「カモメ朝市」が開催されました。2021年11月に第1回を皮切りに年2回のペースで開催され、今回は第6回の開催となります。今回もとれたて



▲新鮮な魚が並びます

の新鮮な野菜・魚に加えて、揚げたてカレーパンや焼きたてのピザ、クレープなどのスイーツも含め30店舗を超えての出店がありました。ただ、当日の午前中はあいにくの雨で気温も低く、さらに風も強かったことで、来場された方や出店者にとっては厳しい状況でした。

制度活用で負担軽減 誰でも安心して医療に

岡山ひだまりの里病院

誰でも安心して医療を受けることができるように、誰でも気軽に経済面について相談できる場として、当院では「医療費相談会」を企画し、昨年度は計4回開催しました。

相談会では、当院で行っている無料低額診療事業のご案内や、その他に活用できる制度の紹介を行っています。実際に1名の方が医療費相談会をきっかけに無料低額診療事業の利用に繋がりました。負担軽減できたという例もあります。

医療費相談会は今後も定期的な開催をしていく予定です。次回開催日は決まり次第、当院ホームページやチラシでご案内いたしますのでご確認ください。

(岡山ひだまりの里病院 精神保健福祉士 藤井若菜)

しかし、そのような中でも1000人を超える来場者

つたと実感する場面もありました。

に足を運んでいただき賑わうなど「まちづくり」の取り組みとしては大成功でした。当院も岡山医療生協さん、光南台中学校の生徒さんとコラボ出店し「握力チェック」と「認知症VR体験」を多くの方に体験して頂きました。VR体験のあと「日々の生活面でこんな風に見えていたら怖くて生活できない」と感想を伝えて下さる方もあり、認知症当事者への理解が深ま

また今回は実行委員を始めとする地域の方から「雨の中ありがとう」とお声掛けを頂き、出店を継続していくことの意義を改めて感じるとともに、雨対策に難渋される地域の方に頭の下がる思いでした。今回は11月を予定しています。皆さん是非足をお運びください。(岡山ひだまりの里病院 事務局長 黒瀬健弘)

声



●10年前には、10分程自転車をこいただけで息が上がつていた妹が、今は自転車です30〜40分の場所まで行つて帰ってくるようになりました。元気になったもんだなあと思っています。もちろん、兄貴の僕が看病してきて、今でも看病しているんですけどね。(オズの魔法使い)

●ひだまりの家カフェいいですね。同じ地域に暮らす人は誰でもいっしょに楽しむ場所、時間は貴重ですね。町のオアシスだし孤独な人をつくらなくて安心して憩える、こんな場所が今どこでも待たれているのでは。(吉倉外喜子)

●一ヶ月に一・二度、ヘルパーさんと外来に行く途中の車中めぐり来る季節に感謝しています。外来スタッフの皆様いつもありがとうございます。(佐野道恵)

●ひだまりのカフェの記事をみて地域に根ざした活動って、こういうことなんだなと改めて思いました。ほっこりした気持ちになりました。(わんこたん)

●セルフケアに正解、不正解はないとのこと。何が一番自分に合うか、けやきクリニックでお世話になった娘に合うか色々試してみようと思います。(M・O)

●ソワニエ看護専門学校の卒業式、おめでとうございませす。医療現場での活躍を期待しています。(山崎晶弘)

●3月にゆとりの会に参加させて頂きました。とても落ち着いた雰囲気です。困っていることを話ができ、また他の患者さんと会話ができ良かったです。1ヶ月に2〜3回と増やして欲しいなと思います。(N・N)

●「あじさいの会」の呼びかけ文、どなたでも参加していただけます。のところが読むとうれしくなります。(大森一枝)

●先日、自分への誕生日プレゼントとして、パソコン(Mac)を購入しました。これまで使っていたのは、2011年モデルで「だましましたし」使っていました。スマートフォン機能が高まっていますが、やはり書類づくりでパソコンは必須新しいMacを活用したいと思えます。(井原誠司)

●7年半働いたA型作業所を退職しました。退職後、単発バイトや部屋を掃除、身体のメンテナンスと、毎日、忙しくしています。(Y・O)

●入院中、病院から後菜園外周を経て病院に帰るのが毎日の散歩コースでした。一時間かかります。今、地域ではミツマタの黄色の花が見頃です。(渡辺健太郎)

●医師研修は大切だと思いません。患者さんに寄り添い治す方向に向かって欲しいです。若き医師の奮闘を祈ります。(西本良広)

●今年の春は桜の開花が遅く、その分長い期間桜を楽しめましたね。私は、サークル関係で4回お花見弁当をいただき桜を愛で、幸せ満開です。(原康子)

●And now the end is near これは、皆さんも知っているマイウエイの歌詞の一節です。人生を満喫し終わりが近づいてきた時、友人にこれまでの人生を明かす詩で、作詞はポールアンカです。私も60歳を過ぎるまでに多くの人に出会いました。挫折、失望、苦しみ、悲しみ、多くのことを体験しました。いつも前を向き、向き合い、立ち向かい、やつと仕事にも満足し、今、仕事から離れることができそうです。40年以上がたち少し寂しい気持ちもありますが、次を担う人たちに任せるところができます。Retirement is the beginning of a second life. 第二の人生を楽しみましょう。満足した生き方ができれば幸いです。タイトルは、そして今終わりが近づいている。仕事を続けていると、予期せぬことや問題に直面します。決して逃げず、目をそらさず、いつも前に向かい歩いてください。必ず道は開かれます。後進にエールを込めて書きました。(小島忠)

●セルフレアに正解、不正解はないとのこと。何が一番自分に合うか、けやきクリニックでお世話になった娘に合うか色々試してみようと思います。(M・O)

●セルフレアに正解、不正解はないとのこと。何が一番自分に合うか、けやきクリニックでお世話になった娘に合うか色々試してみようと思います。(M・O)

クロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉をハガキかメールでお送りください。住所、氏名、紙面や友の会活動に対するご意見・ご感想をお書きください。お名前の掲載ができない方はペンネームか匿名希望とご記入ください。抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。応募締切：5月15日

宛先：〒703-8520 岡山市中区浜472 林友の会「心のひろば」編集部 hamawww@po.harenet.ne.jp

第481号の答 ケイコウトウ

パズル当選おめでとう
佐野 道恵 わんこたん
大森 一枝 M・O
オズの魔法使い (敬称略)

タテのカギ

- 1 ラジオコントロールの略
2 野菜などが一番おいしい時期
3 仇で返してはいけません
4 北極のペア
5 旅先で変わると眠れない人も
7 白い布、白色
10 国民の祝日
12 傾斜地で見られる〇〇〇〇畑
13 酔っ払いの歩き方は〇〇〇〇足
14 戦国武将が狙ったもの
15 侘びと〇〇
17 〇〇百万石

ヨコのカギ

- 1 マツやイチヨウは〇〇植物
3 三原山、ツバキ、くさやといえ
6 送信
8 官に仕えている人の給与
9 ガス、カセット、卓上
10 日本の国花
11 帰宅した時の挨拶
13 交代！
15 草木がなびく島
16 奪われたものを取り返すこと
18 通天閣の幸運の神様
19 絵描きのこと

※二重枠に入った文字を並べてできる言葉は何でしょうか？

クロスワードパズル

Crossword puzzle grid with letters A-F and numbers 1-19.

林病院 けやき外来診療表 (2024.5.1~)
Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for time slots (午前, 午後). Includes contact info and website.

入院のご相談は 代表(086)272-8811
お電話ください。入院担当看護師へおつなぎします。
夜間・休日も対応しております。
もの忘れ外来 (月)午前 9:00~12:30
重度認知症デイケア (月)~(土) 9:30~15:30
デイケア (月)~(土) 9:00~15:00
ナイトケア (月)~(土) 16:00~20:00

認知症専門病院 岡山ひだまりの里病院 外来診療表
Table with columns for days (月, 火, 水, 木, 金) and rows for staff (本田, 藤田, 岡本). Includes phone number and hours.

電話相談
電話：086-272-2957 (林友の会)
平日8:30~17:00
生活相談・法律相談・家族相談
各相談は、林友の会事務局が事前にお話を伺い、相談員へお取次ぎします。
相談員
氏平みほ子(県議)
森脇ひさき(県議)
林 潤(市議)
石田 正也(弁護士)
則武 透(弁護士)
家族会 役員